

2-10 地区市民センター

(1) 施設の概要、設置状況

地区市民センター※61は、伊賀市地区市民センター条例に基づき住民自治の拠点として以下の38施設が設置され、市民窓口サービス業務、諸証明発行、貸室、公民館分館業務などを行っています。施設の延床面積の合計は15,064㎡と、全施設の延床面積のうち約3%を占めています。

施設名称	地区	所管課	施設延床面積	駐車場	運営形態	設置根拠	備考
上野東部地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	335.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
上野西部地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	338.93㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
上野南部地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	330.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
小田地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	455.51㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
久米地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	364.55㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
花之木地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	351.98㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
長田地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	282.90㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
新居地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	465.44㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
三田地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	237.62㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
諏訪地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	295.50㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
府中地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	331.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
中瀬地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	232.23㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
友生地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	352.27㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
猪田地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	327.75㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
依那古地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	299.95㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
比自岐地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	322.75㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
きじが台地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	417.51㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
神戸地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	329.65㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
古山地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	273.28㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
花垣地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	285.05㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
ゆめが丘地区市民センター 兼公民館	上野	市民活動推進課	622.06㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
柘植地区市民センター	伊賀	伊賀住民福祉課	385.50㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	平成22年4月1日開設
西柘植地区市民センター	伊賀	伊賀住民福祉課	575.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	昭和20年4月1日開設
壬生野地区市民センター	伊賀	伊賀住民福祉課	415.64㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	平成20年12月1日開設
島ヶ原地区市民センター	島ヶ原	島ヶ原住民福祉課	688.05㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市子育て支援センターの設置及び管理に関する条例	子育て支援センターを併設
河合地区市民センター	阿山	阿山住民福祉課	466.59㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市集会施設条例	阿山多目的集会施設の一部
新田地区市民センター	阿山	阿山住民福祉課	370.13㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	平成21年9月1日より開設
玉滝地区市民センター	阿山	阿山住民福祉課	380.48㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	平成20年4月開設
丸柱地区市民センター	阿山	阿山住民福祉課	331.81㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	平成20年12月開設
山田地区市民センター	大山田	大山田住民福祉課	245.00㎡	無	直営	伊賀市地区市民センター条例	
布引地区市民センター	大山田	大山田住民福祉課	239.35㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
阿波地区市民センター	大山田	大山田住民福祉課	420.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
阿保地区市民センター	青山	青山住民福祉課	154.00㎡	無	直営	伊賀市地区市民センター条例	
矢持地区市民センター	青山	青山住民福祉課	1573.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例	
桐ヶ丘地区市民センター	青山	青山住民福祉課	424.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市介護予防センターの設置及び管理に関する条例	桐ヶ丘介護予防センターの一部 (平成25年に用途変更予定)
高尾地区市民センター	青山	青山住民福祉課	321.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市介護予防センターの設置及び管理に関する条例	
上津地区市民センター	青山	青山住民福祉課	486.00㎡	有	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市介護予防センターの設置及び管理に関する条例	
博要地区市民センター	青山	青山住民福祉課	338.00㎡	無	直営	伊賀市地区市民センター条例／伊賀市介護予防センターの設置及び管理に関する条例	

表2-2-28 地区市民センターの一覧

※61 中瀬地区市民センターについては、平成25（2013）年2月に新築されていますが、本白書においては、旧中瀬地区市民センターの数値を採用しています。

(2) 施設の状況

地区市民センター全体の老朽化率は52.3%となっており、38施設中7施設で耐震性が低くなっています。

施設名称	老朽化率	建物棟数	施設延床面積	耐震性	大規模改修	建物性能
上野東部地区市民センター兼公民館	56.0%	1	335.00㎡	有	無	2.9点
上野西部地区市民センター兼公民館	40.0%	1	338.93㎡	有	無	3.2点
上野南部地区市民センター兼公民館	50.0%	1	330.00㎡	有	無	3.0点
小田地区市民センター兼公民館	40.5%	1	455.51㎡	有	無	3.0点
久米地区市民センター兼公民館	35.1%	1	364.55㎡	有	無	3.2点
花之木地区市民センター兼公民館	70.0%	2	351.98㎡	有	無	2.4点
長田地区市民センター兼公民館	72.9%	1	282.90㎡	有	無	2.4点
新居地区市民センター兼公民館	21.6%	1	465.44㎡	有	無	3.5点
三田地区市民センター兼公民館	81.0%	1	237.62㎡	無	無	1.8点
諏訪地区市民センター兼公民館	59.4%	1	295.50㎡	有	無	2.7点
府中地区市民センター兼公民館	56.7%	1	331.00㎡	有	無	2.7点
中瀬地区市民センター兼公民館	75.6%	1	232.23㎡	有	有	2.7点
友生地区市民センター兼公民館	56.7%	1	352.27㎡	有	無	2.7点
猪田地区市民センター兼公民館	48.6%	1	327.75㎡	有	無	2.9点
依那古地区市民センター兼公民館	62.1%	1	299.95㎡	有	無	2.6点
比自岐地区市民センター兼公民館	67.5%	1	322.75㎡	有	無	2.5点
きじが台地区市民センター兼公民館	0.0%	1	417.51㎡	有	無	4.0点
神戸地区市民センター兼公民館	59.4%	1	329.65㎡	有	有	3.0点
古山地区市民センター兼公民館	87.1%	2	273.28㎡	有	有	2.1点
花垣地区市民センター兼公民館	67.5%	1	285.05㎡	有	無	2.5点
ゆめが丘地区市民センター兼公民館	0.0%	1	622.06㎡	有	無	4.0点
柘植地区市民センター	2.7%	1	385.50㎡	有	無	3.9点
西柘植地区市民センター	78.0%	1	575.00㎡	無	無	1.9点
壬生野地区市民センター	5.4%	1	415.64㎡	有	無	3.9点
島ヶ原地区市民センター	36.0%	1	688.05㎡	有	無	3.4点
河合地区市民センター	66.0%	1	466.59㎡	無	無	2.5点
鞆田地区市民センター	2.7%	1	370.13㎡	有	無	3.9点
玉滝地区市民センター	54.6%	1	380.48㎡	有	無	2.7点
丸柱地区市民センター	67.2%	1	331.81㎡	有	有	2.8点
山田地区市民センター	100.0%	1	245.00㎡	無	無	1.3点
布引地区市民センター	4.2%	1	239.35㎡	有	無	3.7点
阿波地区市民センター	8.1%	1	420.00㎡	有	無	3.8点
阿保地区市民センター	96.6%	1	154.00㎡	有	無	1.7点
矢持地区市民センター	68.0%	1	1573.00㎡	無	無	2.1点
桐ヶ丘地区市民センター	62.1%	1	424.00㎡	有	無	2.7点
高尾地区市民センター	56.0%	1	321.00㎡	有	無	3.0点
上津地区市民センター	58.0%	1	486.00㎡	無	無	2.3点
博要地区市民センター	58.0%	1	338.00㎡	無	無	2.4点

表 2-2-29 建物性能一覧表

建物性能評価点を施設単位で比較した図2-2-59のグラフでは、三田地区市民センター兼公民館（1.8点）、西柘植地区市民センター（1.9点）、山田地区市民センター（1.3点）、阿保地区市民センター（1.7点）の建物性能評価点が、用途内平均2.8点よりも低くなっています。

一方、きじが台地区市民センター兼公民館（4.0点）、ゆめが丘地区市民センター兼公民館（4.0点）は、近年整備された施設のため、施設評価点が高くなっています。

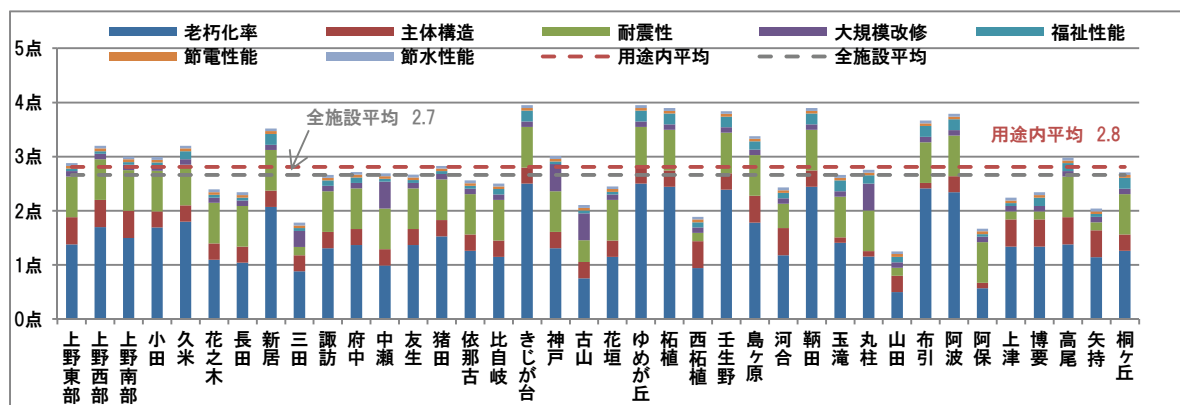


図2-2-59 建物性能評価点の比較（5点満点）



きじが台地区市民センター



山田地区市民センター

(3) 財務の状況

図2-2-60は、保有コストの過去3年間の推移と面積当たり保有コストを比較したグラフです。全体の保有コスト（79,350千円/年）のうち、光熱水費が占める割合が26.2%（20,769千円/年）と最も高く、次いで委託料の割合が7.5%（5,956千円/年）となっています。

また、面積当たり施設保有コストでは、布引地区市民センター（7.7千円/㎡）、久米地区市民センター兼公民館（7.1千円/㎡）が用途内平均を上回っています※62。

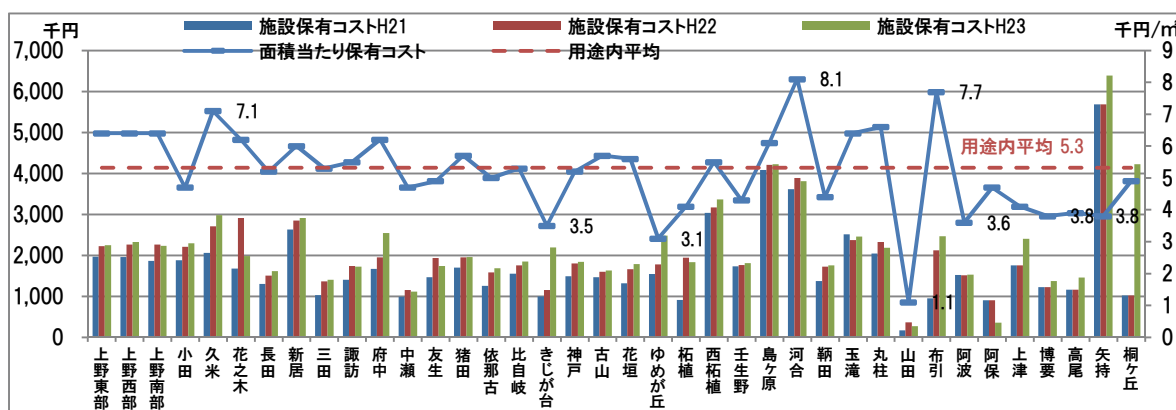


図2-2-60 施設保有コストの推移と面積当たり保有コストの比較

利用者一人当たりコストについては、河合地区市民センター（6.0千円/人）、阿保地区市民センター（12.7千円/人）、高尾地区市民センター（11.6千円/人）が用途内平均の2.7千円/人を大きく超えています。

一方で、上野東部地区市民センター兼公民館、上野西部地区市民センター兼公民館は0.5千円/人以下となっています。なお、最も少ない上野東部地区市民センター兼公民館（0.4千円/人）と最も多い阿保地区市民センター（12.7千円/人）では、10倍以上の差が生じています。

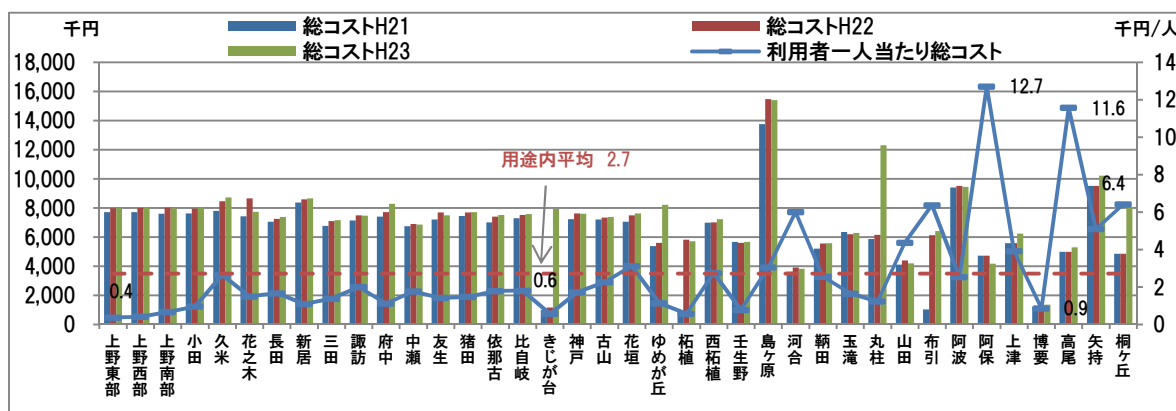


図2-2-61 総コストの推移と利用者一人当たり総コストの比較

※62 河合地区市民センターの保有コストは、阿山多目的集会施設及び阿山支所との合算値を面積按分で算出しています。このため、面積当たりの保有コストが高くなっています（8.1千円/㎡）。

(4) 供給の状況

地区市民センターの利用者数^{※63}は、358人から21,227人と各施設の利用者数は大きく異なっており、過去3年間の利用者数の増減率を比較しても、増減傾向には施設間で大きなばらつきがあります。

施設名称	利用者数 H21	利用者数 H22	利用者数 H23	増減率	貸室部屋数	貸室コマ数 (70%計算)	稼働率
上野東部地区市民センター 兼公民館	23,583 人	23,331 人	21,227 人	-10.0%	4 室	2,050 コマ	93.0%
上野西部地区市民センター 兼公民館	18,594 人	17,500 人	19,116 人	2.8%	4 室	2,050 コマ	73.7%
上野南部地区市民センター 兼公民館	12,615 人	13,260 人	11,680 人	-7.4%	2 室	1,025 コマ	98.4%
小田地区市民センター 兼公民館	9,514 人	9,401 人	8,169 人	-14.1%	4 室	2,050 コマ	46.3%
久米地区市民センター 兼公民館	2,409 人	2,792 人	3,145 人	30.6%	3 室	1,537 コマ	13.4%
花之木地区市民センター 兼公民館	5,472 人	5,159 人	5,295 人	-3.2%	3 室	1,537 コマ	28.6%
長田地区市民センター 兼公民館	5,862 人	4,321 人	4,636 人	-20.9%	3 室	1,537 コマ	39.0%
新居地区市民センター 兼公民館	8,059 人	7,799 人	6,610 人	-18.0%	4 室	2,050 コマ	32.8%
三田地区市民センター 兼公民館	4,806 人	4,534 人	5,090 人	5.9%	2 室	1,025 コマ	55.6%
諏訪地区市民センター 兼公民館	3,538 人	4,810 人	3,685 人	4.2%	2 室	1,025 コマ	36.5%
府中地区市民センター 兼公民館	6,819 人	6,012 人	7,003 人	2.7%	3 室	1,537 コマ	8.9%
中瀬地区市民センター 兼公民館	4,289 人	4,185 人	3,867 人	-9.8%	2 室	854 コマ	45.2%
友生地区市民センター 兼公民館	5,849 人	6,085 人	5,237 人	-10.5%	3 室	1,033 コマ	23.6%
猪田地区市民センター 兼公民館	6,418 人	5,731 人	5,177 人	-19.3%	3 室	1,033 コマ	68.1%
依那古地区市民センター 兼公民館	3,707 人	4,448 人	4,078 人	10.0%	3 室	1,537 コマ	29.5%
比自岐地区市民センター 兼公民館	4,373 人	4,270 人	4,120 人	-5.8%	2 室	1,537 コマ	18.9%
きじが台地区市民センター 兼公民館	—	—	5,917 人	—	4 室	2,050 コマ	21.6%
神戸地区市民センター 兼公民館	4,569 人	3,922 人	4,351 人	-4.8%	3 室	1,537 コマ	25.4%
古山地区市民センター 兼公民館	2,832 人	3,032 人	3,229 人	14.0%	3 室	1,537 コマ	21.9%
花垣地区市民センター 兼公民館	2,729 人	2,962 人	2,365 人	-13.3%	3 室	1,537 コマ	26.2%
ゆめが丘地区市民センター 兼公民館	—	—	5,627 人	—	7 室	3,587 コマ	8.7%
柘植地区市民センター	—	6,663 人	7,207 人	8.2%	4 室	1,367 コマ	30.6%
西柘植地区市民センター	2,314 人	2,415 人	2,575 人	11.3%	3 室	1,033 コマ	17.3%
壬生野地区市民センター	1,862 人	1,848 人	2,795 人	50.1%	4 室	1,378 コマ	14.1%
島ヶ原地区市民センター	909 人	3,013 人	4,875 人	436.3%	2 室	680 コマ	20.1%
河合地区市民センター	1,152 人	1,191 人	1,585 人	37.6%	2 室	1,025 コマ	4.8%
鞆田地区市民センター	562 人	2,018 人	2,128 人	278.6%	5 室	1,722 コマ	7.1%
玉滝地区市民センター	3,516 人	3,364 人	3,795 人	7.9%	3 室	1,033 コマ	25.3%
丸柱地区市民センター	4,701 人	6,107 人	6,549 人	39.3%	4 室	1,378 コマ	25.0%
山田地区市民センター	1,673 人	1,020 人	970 人	-42.0%	2 室	683 コマ	13.6%
布引地区市民センター	—	714 人	711 人	-0.4%	2 室	683 コマ	7.3%
阿波地区市民センター	3,605 人	3,318 人	3,735 人	3.6%	4 室	1,378 コマ	25.4%
阿保地区市民センター	242 人	278 人	358 人	47.9%	1 室	336 コマ	10.7%
矢持地区市民センター	1,482 人	2,120 人	1,912 人	29.0%	7 室	336 コマ	3.8%
桐ヶ丘地区市民センター	—	—	—	—	—	—	—
高尾地区市民センター	—	—	—	—	—	—	—
上津地区市民センター	946 人	825 人	677 人	-28.4%	3 室	336 コマ	5.0%
博要地区市民センター	—	—	—	—	3 室	—	—

表 2-2-30 地区市民センターの利用状況

⁶³ 桐ヶ丘地区市民センターは貸室を行っていないため、高尾地区市民センター及び博要地区市民センターは平成24(2012)年度以降に移転した施設のため、利用者数の記載がありません。

地区市民センターについては、「貸室（公民館活動を含む）の稼働率（提供可能なコマ数に対する利用コマ数の実績）」※64を指標として比較を行いました。貸室稼働率は、府中地区市民センター兼公民館、ゆめが丘地区市民センター兼公民館、河合地区市民センター、鞆田地区市民センター、布引地区市民センター、矢持地区市民センター、上津地区市民センターで10%未満となっています。

一方で、公民館機能を提供している地区市民センターについては、稼働率が高い傾向にあります。特に、上野（東部・西部・南部）地区市民センター兼公民館、三田地区市民センター兼公民館、猪田地区市民センター兼公民館については、50%以上の稼働率となっています。

なお、桐ヶ丘地区市民センターについては貸室を行っていないため、高尾地区市民センター及び博要地区市民センターについては平成24（2012）年度以降に移転した施設のため、稼働がゼロとなっています。

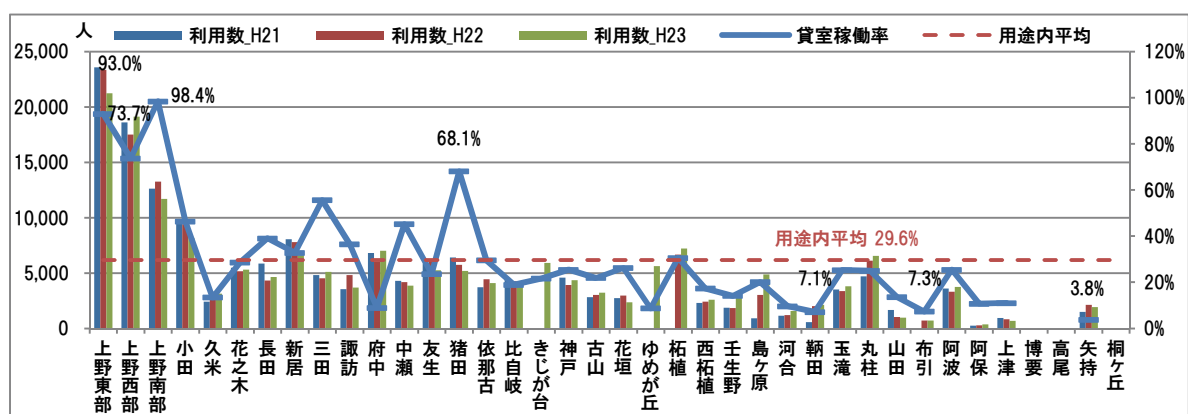


図2-2-62 利用者数の推移と貸室稼働率の比較

※64 地区市民センターについては、以下のとおり「コマ数」を分母として算定しました。

例1) 公民館機能を提供している上野東部地区市民センター兼公民館のコマ数は、 $(貸室 244日 \times 4部屋 \times 2コマ(午前・午後) + 公民館活動 244日 \times 4部屋 \times 1コマ) \times 0.7 \approx 2,050コマ$

例2) 公民館機能を提供していない柘植地区市民センターのコマ数は、 $(貸室 244日 \times 4部屋 \times 2コマ(午前・午後)) \times 0.7 = 1,367コマ$

(5) 施設配置状況及び需給の動向

地区市民センターは、サービス供給エリアを各住民自治協議会とし、需要者を全年齢層と設定しました。需要者一人当たりの供給状況を比較すると、矢持住民自治協議会エリアが8.25、博要住民自治協議会エリアが2.96と、需給バランスが平均の1.00を超えています。

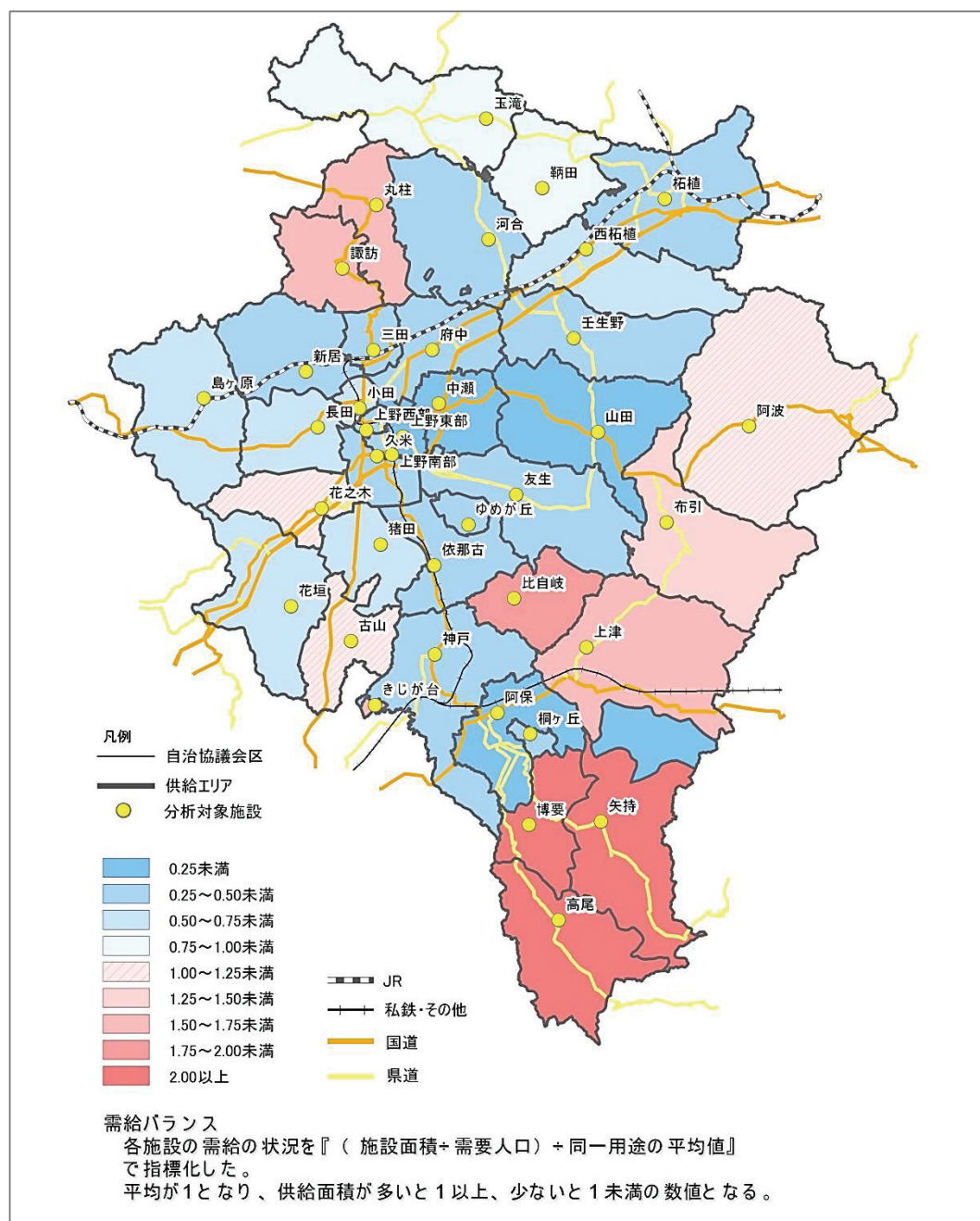


図2-2-63 需要人口（平成22年10月1日時点）一人当たりの施設供給量の比較

また、需要人口の将来推計結果からは、平成 22（2010）年度の地区市民センター全体の需要人口は97,207人から平成47（2035）年度には70,358人と、27.6%の減少が見込まれます。

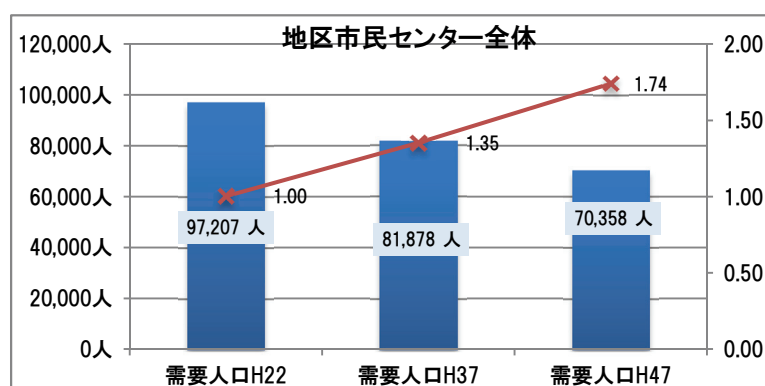


図 2-2-6 4 地区市民センターの需要人口と需給バランスの将来推計

上記までの需給動向の推移から、将来的な需要人口に対して現在の供給量に余裕が生じることが想定されるため、施設の複合化などを検討していくことが必要です。

（6）現状と課題

<施設>

全体の老朽化率は52.3%、建物性能評価点も平均値ですが、耐震性が低い建物が9棟、耐用年数を超過した建物が1棟あります。市町村合併後に新設された施設は品質が高いものの、既存施設を利用して開設されている施設については品質向上を図る必要があります。

<財務>

総コストに施設間での大きな差はありませんが、利用者一人当たり総コストでは最大10倍以上の差が生じています。このため利用状況に応じたコストの平準化も検討する必要があります。

<供給・需給>

利用者の増減率や貸室の稼働率は施設によってばらつきが見られます。島ヶ原地区市民センターは利用者の増加率が急増しています、一方貸室の稼働率は上野（東部・西部・南部）では高くなっています。特に、貸室については他用途の施設でも供給しており、今後は貸室機能の複合化などを検討していくことが考えられます。

また、住民自治協議会毎に需要人口も減少傾向となることから、既存施設の更新の際は規模の適正化も必要となります。